

特集

明治一五〇年

平成三〇（二〇一八）年は、明治元（一八六八）年から起算して満一五〇年に当たる。

明治以降、近代国民国家への第一歩を踏み出した日本は、明治期において多岐にわたる近代化への取組を行い、国の基本的な形を築き上げていった。また、若者や女性等が海外に留学して知識を吸収し、外国人から学んだ知識を活かしつつ、単なる西洋の真似ではない、日本の良さや伝統を活かした技術や文化も生み出された。

政府は「明治一五〇年」を迎える平成三〇年を節目として、改めて明治期を振り返り、将来につなげていくために、様々な取組を実施した。



明治 150 年関連施策推進ロゴマーク

外交史料館でも「明治一五〇年」事業として、館内外での展示会開催、国書・親書のデジタル化、所蔵史料検索システムの開設、同システムを使用したデジタルアーカイブの公開など、一年を通して、様々な取組を実施した。本号では、「特集明治一五〇年」として、各事業の内容を紹介する記事を以下に掲載する。

また、当館が主体として実施した事業以外に、他機関が実施した取組への協力も

行った。主なものとしては、国土交通省が実施した「明治記念大磯邸園」整備事業への協力が挙げられる。神奈川県大磯町には、明治期の立憲政治確立に重要な役割を果たした伊藤博文や大隈重信の邸宅など、歴史的遺産が集中して残されている。同事業では、これを一体的に保存し、邸宅内部に明治期の立憲政治に関する資料等を展示し、邸宅とともに一般に公開した。当館では、旧陸奥宗光邸に展示された「日墨修好通商航海条約」（調印書）レプリカ作成への協力や、「日英通商航海条約」（批准書）及び「蹇蹇録」の画像を提供し、展示用パネル作成に協力した。

また、他機関が開催した三つの展示会へ当館の史料一四点を出展した。出展記録は次ページの表を参照されたい。このほか、掲載・放映のための特別撮影や画像提供に応じたものが一八件あった（二次利用を含む）。このような取組が、明治以降の日本外交の歩みを伝えるとともに、これからの日本外交の在り方を考えて頂くきっかけとなれば幸いである。また、外交史料館では、引き続き、歴史的に重要な史料を保存管理するとともに、本年開設に至った所蔵史料検索システムを今後さらに充実させ、史料利用の際の利便性がより向上するよう、更なる努力を重ねていく所存である。

明治150年関連展示会への当館史料出展記録

借入者	展示会名	貸出史料			展示期間
		史料名	史料種別	分類番号	
国立公文書館	明治150年記念 「躍動する明治 —近代日本の幕開け—」	「大日本国西班牙国條約書(修好通商航海条約)」(調印書(副規則, 貿易定則, 運上目録を含む))	条約書	S1	9/22～11/4
		「日本・澳地利条約書(日本国澳地利洪牙利国修好通商航海条約)」	条約書	AU・H1	
		「日英通商航海条約」(調印書)(レゾリカ)	条約書	B10	
		「三大節関係雑件 天長節之部」第2巻	外務省記録	6.4.6.9-2	
		「布哇国総領事「ウエソリート」無免許本邦農民傭入同国へ渡航一件」第1巻	外務省記録	3.8.2.1	
		「布哇国総領事「ウエソリート」無免許本邦農民傭入同国へ渡航一件」第2巻	外務省記録	3.8.2.1	
JICA横浜 海外移住資料館	ハワイ日本人移住150周年記念企画展示 「元年者(がんねんもの)に始まるハワイ 移民と邦字紙が果たした役割」	「海外旅券勸合簿」第1巻	外務省記録	3.8.5.5	10/6～12/24
		「大日本国布哇国条約書(日本国布哇国修好通商条約)」	条約書	HW1	
		「日布渡航条約(移住民条約)」	条約書	HW2	
		「弁理公使「ロバート・ワルカー・アーヴゲン」に対スル信任状」	国書・親書	布哇国9	
		「日本人民布哇国へ出稼一件(官契約) 雑ノ部」第1巻	外務省記録	3.8.2.5-2	
		「明治十一年旅券」(レゾリカ)	—	—	
たばこ塩の博物館	「ウイーン万国博覧会 産業の世紀の幕開け」	「奥国維也納開設万国博覧会ニ帝国政府参同一件」	外務省記録	3.15.2.3	11/3～ 2019/1/14
		「清国市場ニ於ケル煙草専売局製造紙巻煙草販売ニ関シ在上海英吉利煙草会社ヨリ照会一件附「ゴールデンバット」海外輸出撤回ノ件」	外務省記録	3.5.2.167	